

抗インフルエンザウイルス薬等の供給見込み

1. 抗インフルエンザウイルス薬の供給について（9月末時点での企業からの聞き取り結果を基に作成）

昨シーズンの医療機関への供給実績量

平成29年9月から平成30年3月末まで 約1,518万人分

今シーズンの医療機関への供給予定量

平成30年9月から平成31年3月末まで 約2,712万人分

各品目の詳細については以下のとおり

品目	平成29年度	平成30年度	増減
タミフル	570万人分	420万人分	△150万人分
リレンザ	158万人分	212万人分	54万人分
ラピアクタ	60万人分	58万人分	△2万人分
イナビル	690万人分	910万人分	220万人分
ゾフルーザ	40万人分	798万人分	758万人分
オセルタミビル ※タミフルのジェネリック医薬品	0万人分	314万人分	314万人分
合計	1,518万人分	2,712万人分	1,194万人分

注：平成29年度は供給実績量、平成30年度は供給予定量（9月末のメーカー及び卸在庫を含む）

※なお、各品目について、流行状況に応じて追加供給を検討

2. インフルエンザウイルス抗原検出キット(迅速タイプ)の供給について(9月末時点での企業からの聞き取り結果を基に作成)

昨シーズンの供給実績量

平成29年10月から平成30年3月末まで 約3,476万人分

今シーズンの供給予定量

平成30年10月から平成31年3月末まで 約5,484万人分

取扱い業者：デンカ生研(製造)、DSファーマバイオメディカル(輸入)、富士レビオ(製造)、積水メディカル(輸入)、ミズホメディター(製造)、ニチレイバイオサイエンス(製造)、タウンズ(製造)、アルフレッサファーマ(製造)、アリーアメディカル(輸入)、アークレイファクトリー(製造、輸入)、東洋紡(製造)、ロート製薬(製造)、コージンバイオ(製造)、キヤノンメディカルシステムズ(製造)、日本ベクトン・ディッキンソン(輸入)

※検査所要時間は1～15分程度

※製品の有効期間は12～30か月

平成29年度	平成30年度	増減
3,476万人分	5,484万人分	2,008万人分

注：平成29年度は供給実績量、平成30年度は供給予定量(9月末のメーカー及び卸在庫を含む)

※インフルエンザの流行に伴い特定の製品に需要が集中すると、安定供給に支障が生じる場合があることに御配慮いただきたい